



◇新人職員紹介

◇記事内容

農業班：準備万端！
豊科店：気持ち新たに
有明店：消費税増税前
外販部：作業場お引越し
DTP：文集制作

◇コラム：私の仕事は

夢トライ通信 4月号

発行日：2014年4月12日
発行：NPO法人 夢トライ
所在地：〒390-0805
松本市清水2-11-45
電話：0263-35-3530
FAX：0263-35-3547
メール：npo@yumetry.com
URL：http://yumetry.com/npo

新人職員紹介 花村 純

今年度も、新人職員が二名

採用となり、3月の中旬頃から豊科店で経験を積んでもらいました。新しい職員が入る事で、豊科店の雰囲気も明るくなり、新しい風が入って来たなあと感じています。

新人職員に仕事を一つ一つ教えているスタッフの姿を見ると、スタッフの成長や変化に気がかされます。

今回の特集は、新人職員を紹介をさせて頂いていただきます。

筋肉!!

《今後の目標を教えてください。》

《好きな食べ物、嫌いな食べ物は？》

《人に自慢できる事は？》

《最後に一言》



小島さん 鈴木さん

まず一人目は【小島由衣】さん

《出身はどこからですか？》

《何人家族ですか？》

《夢トライをどこで知りましたか？》

《夢トライの印象を教えてください。》

《何人家族ですか？》

《夢トライの印象を教えてください。》

4人家族です。両親と祖母

《夢トライをどこで知りましたか？》

《好きな食べ物、嫌いな食べ物は？》

《人に自慢できる事は？》

《最後に一言》

《好きな食べ物、嫌いな食べ物は？》

《人に自慢できる事は？》

《最後に一言》

《好きな食べ物、嫌いな食べ物は？》

《人に自慢できる事は？》

《最後に一言》

《好きな食べ物、嫌いな食べ物は？》

《人に自慢できる事は？》

《最後に一言》

《好きな食べ物、嫌いな食べ物は？》

《人に自慢できる事は？》

才能の王様のお話

理事長 伊藤 正昭

最近NHKで放送した「プロフェッショナル 仕事の流儀」

「道を極める心得スペシャル」という番組をインターネット経由で配信されているコンテンツで見させて戴きました。

2013年に放映されたものです。

その中で、飛騨高山市でパン工房を開いているパン職人・成瀬正さんが、今壁に突き当たっている人へのアドバイスとして、「諦めず、ただそこに向かって立ち止まらずに歩み続けるしかない」とのことです。

「励みにならないような激励です。」という事をお話ししていただきました。

この方は、世界的にも有名なパン職人の方だそうです。

人は、悩みながら一生を送る宿命をもった地球上で唯一の動物です。

人間の生き方だとか、考え方だとかに想いを及ぼしながら生きていく動物、生命体は地球上には存在しないのです。

から悩むこと自体、人間の証だとお話しています。

今の仕事に悩み、人間関係に悩み、将来に悩みながら、

「気に小さく、人の前には足がワナワナ震えてしまっている、お客さんの目が気になつて汗が止まらなくなりトイレに逃げ込んだことも何度となくあった。」と語っています。

早乙女さんは、「恥をかいてもいいんだ。恥をかくことは自分の貯金だから。」と振り返っています。

このお二人は、それぞれの分野で誰もが認めるプロフェッショナルです。

しかし、このお二人は、パン作りの才能だとか、天麩羅の才能だとか話すことではありません。お二人に共通していることは、パンを、天麩羅を作り続ける事、それは、兎にも角にも継続する事だとお話しています。

才能に王様があるとすれば「兎にも角にも継続することに悩み、将来に悩みながら、と」ではないでしょうか。

才能に王様があるとすれば「兎にも角にも継続することに悩み、将来に悩みながら、と」ではないでしょうか。



# 看板 催物会場一式請負

横断幕・垂れ幕・看板～ポスター・チラシ・チケット作成等  
夢トライ工房 〒390-0805 長野県松本市清水2-11-45 電話 0263-35-3530 FAX 0263-35-3547  
E-mail: yumetry@yacht.ocn.ne.jp

長野県看護研究会	長野県民松本文化会館	日本A D / H D 学会総会	東京大学鉄門記念講堂
日本看護研究学会	松本市市民芸術館	S S T 普及協会学術集会	群馬県民会館
SST 経験交流ワークショップ	一橋大学兼松講堂	松本市高齢者健康大会	松本市市民芸術館
APASLSingle Topic Conference	幕張メッセ国際会議場	日本総合病院精神医学会総会	都市センターホテル (東京)
NASH 2010	グランドプリンスホテル高輪	日本精神病理・精神療学会	津田塾大学津田ホール
日本総合病院精神医学会総会	栃木県総合文化センター	日本女性骨盤底医学会学術集会	大宮ソニックシティホール

主な会場一式請負実績

いのが色補正で、画面の色と印刷した色はまったく印象が違うので、出力してみないと分かりません。画像が暗いと表情が見えないし、逆に明るすぎると、色がなくなってしまう。画像を調整しては印刷して確認し、ページを組



スキャナー取りの様子

3月は、卒業シーズンです。DTP班では、毎回お世話になっているハナムラ印刷様からの依頼で毎年恒例の保育園の記念誌製作に取り組みしました。保育園の先生が手書きで作成したコメントや、園児が描いた絵を、一人一人、一枚一枚作ったページをスキャナーで読み込み、画像の色補正をして、ページ組をします。この工程で最も難し

## D T P

### 記念誌製作



印刷時の様子

んで、全て合わせてもう一度確認する。その工程を経てようやくプリンターで印刷できます。印刷工程も、枚数が多いので、一保育園につき、長い時間で印刷時間が4時間かかることもありましたが、データ作成から出力作業まで、一週間ばかりでしたが、この様な仕事を今回は三件受けました。その他の大きな仕事としては、県の男女共同参画課から頂いた、A1ポスター28枚の出力作業がありました。大判印刷機にポスター用紙をセットして、一枚一枚印刷していくのですが、この作業の注意点はインクの乾き具合にあります。ポスター用紙は、インクを吸収しない為にインクの乾きが悪く、乾かないうちに重ねてしまうと印刷面が裏に貼りつき最悪の場合、印刷面がはがれてしまいます。印刷後、扇風機で風を当てることで、インクを乾しながら印刷しました。

長い端境期が終わわり、農業の畑にも「春」がやってきました。四月からは、ジャガイモの植え付け、イチゴの管理、アスパラの植え付け、長ネギ、キャベツ、レタス、ブロッコリーの播種、トマト、ナス、ピーマンの土造り、とこの一か月は、目の回る忙しさややってきます。ジャガイモは、4月15日に植え付け予定ですので、それまでに石灰、堆肥を漉き込んで土造りをし、畝を立てなければなりません。畝の長さは約30mを4本予定しています。先ずは、石灰を撒き畑全面を2台の耕耘機での耕耘作業です。

よやく春です！  
長い端境期が終わわり、農業の畑にも「春」がやってきました。四月からは、ジャガイモの植え付け、イチゴの管理、アスパラの植え付け、長ネギ、キャベツ、レタス、ブロッコリーの播種、トマト、ナス、ピーマンの土造り、とこの一か月は、目の回る忙しさややってきます。ジャガイモは、4月15日に植え付け予定ですので、それまでに石灰、堆肥を漉き込んで土造りをし、畝を立てなければなりません。畝の長さは約30mを4本予定しています。先ずは、石灰を撒き畑全面を2台の耕耘機での耕耘作業です。

## ふれあい農園



圃場④の全景

昨年植えた玉ねぎ、ニンニクも順調に生育しています。玉ねぎは4列25メートルの畝5本、ニンニクは4列25メートルの畝2本ですので、玉ねぎは、1,500株、ニンニク600株という事になります。追肥は、3月初旬にそれぞれ終わっていますの



HONDA 耕耘機

土は、昨年末の天地返しのおかげで、フカフカ！耕耘作業もスムーズに進みます。3月の初旬の寒さとは違って変わって日差しも強く上着を脱ぐほどのポカポカ陽気の中、終日土との格闘が続きます。



YANMAR 耕耘機

去年は、HONDAの小型耕耘機しか扱えなかったスタツフの方々ですが、秋口から中型YANMAR耕耘機の操作練習をしてきたことで、2台で耕耘出来るようになりました。



法蓮草の収穫

通りかかる方々からも、楽しみにしていると言葉をかけてもらっています。



イチゴの様子

農業班が圃場④と呼ぶこの畑には、ジャガイモ、トウモロコシ、枝豆、サトイモ、サツマイモ、長ネギ等を栽培する予定です。トウモロコシと枝豆は、時期をずらして栽培することで、販売期間と量を増やしていこうと計画しています。



手前が玉ねぎとニンニクの畝

で、後は収穫を待つのみです。

# 有明のパン屋さん

本 店 〒399-8302 長野県安曇野市穂高北穂高 2216-1  
 コープ豊科店 〒399-8205 長野県安曇野市豊科 2637-4  
 電話 0263-88-3307 F A X 0263-88-3318  
 〒399-8205 長野県安曇野市豊科 2637-4  
 電話 0263-88-7328



### 新作パン紹介

・**コーンパン**  
 リニューアルして食べやすい形に！中にはたっぷりのコーンと細かく刻んだベーコンが詰まって飽きない味です。

・**各種バーガー**  
 基本的なハンバーグの入ったハンバーガーから、和風の揚げ豆腐を挟んだバーガーなど色々な種類のバーガーがあります。  
 選ぶのも楽しく新メニュー！ぜひお店にいらしてください。

	安曇野地域	松本地域
月	豊科総合支所 12:00～ 日本赤十字病院 12:00～	寿台養護学校 11:30～
火	安曇野市支援センター 12:00～ 豊科病院 12:00～	松本市総合社会福祉センター 11:30～ 安曇農業高等学校 11:30～
水	てとてと松川作業所 12:00～ 大町市役所 12:00～	
木	穂高総合支所様 12:00～ 合同庁舎・就労センタ 12:00～	松本市社会福祉北部センター 11:30～ 松本市役所東庁舎1階ホール 11:30～
金	日本赤十字病院 12:00～ 大町合庁 12:00～	松南病院 11:30～ 寿台養護学校 11:30～



コーンパン



各種バーガー (白身魚)

※上記は、主要な外部販売先です。イベント等にも出店することが出来ますので、お気軽にお電話ください。  
 連絡先：電話：0263-88-3307 担当：丸山

## 豊科店

日増しに暖かくなり、春の訪れを感じます。季節の変わり目ということで、体調を崩さないように気をつけていきたいところです。最近では、人手不足になった場合でも対応できるようにと今までより自分の仕事の範囲を広げようと取り組んだり、パンの売れ行きを上げるために試行錯誤をしたりなど、仕事に対して意欲的なスタッフの姿勢に頼もしいと感じることが増えたように思います。また3月は実習生も加わって仕事をする機会が多くあり、普段より皆に活気が感じられました。この調子で士気を高めていけたらと思います。店頭ではお客様からのたくさんの声を聞くことができます。このパンはおいしいねと嬉しい言葉をお待ちしています。



ホワイトソースを作っている様子

## 有明店

いたくこともあれば、アドバイスやこんなパンが食べたというリクエストもいただきます。そんな1つひとつの声を大切に、少しでもお客様に気に入っていただけるパンをご用意できるように、これからも皆で力を合わせて頑張っていきたいと思えます。スタッフ1人ひとりの頑張り、おいしいパンという形として、お客様に笑顔をお届けできたらと思います。

早いもので、平成25年度も終わりになって参りました。年度末は、就労支援施設としての書類の確認・更新作業がある一方、パン屋として棚卸しなども行わなければなりません。さらに今年、来月から消費税増税に伴う商品の価格表記変更などもあり、たいへん慌ただしい日々となっております。

スタッフも、先月より1名人数が少なくなりましたが、特定の部署や人員に作業量や負担が集中しないよう、皆で協力し仕事を分担しながら毎日の作業を進めています。また、お客さまからは最近特にパンの味をお褒め頂く



たまごパン

とが多く、嬉しい限りです。「有明のパン屋さんの食パンを食べたら、もうスーパードライ食パンは食べられないわ」と等のお声をかけてもらっていると、パンを作っていて本当に良かったと感じます。

やっとな雪解けが始まり、日差しが暖かい日も増えてきました。さて、松本外販では3月13日の木曜日にキッセイホールでのパン販売に参加しました。前日の水曜日には豊科店職員が出勤をし、販売準備を行いました。

ました。11時30分から14時45分までと長い時間の販売でしたが、久しぶりのイベント参加ということで、とても良い刺激となりました。そして、その週の週末も月曜日にかけて外販部の部屋の移動を行いました。ついに隣りのお家へ引越します。外販で使う荷物を全て持ち込み、皆でどのように配置すれば良いか試行錯誤：同時に台所掃除や、壁・窓の掃除も行い、過ぎしやすい空間となりました。外販部一同、初めてできた自分達だけの部屋に大満足です。環境が変わり、また新たな気持ちで取り組むきっかけとなりました。

## 外販部



整理整頓された棚

年度末、各外販先も忙しい時期ではありますが、毎週パンを楽しみに待っていて下さるお客様に感謝しながら、販売を行っていこうと思えます。

グループホーム・ケアホーム

# BEING ビーイング



2階からの風景

**貴**方の時計はどのように時を刻んでいますか？  
 そして、貴方はどのように時を刻みたいのですか？  
 ひとり一人の速さで、ひとり一人の秒針の長さで時を刻める場所、それがBeイングです。  
 私たちBeイングができること、それは何らかの障害をもっているとしても時代の中で、社会の中で、街の中で自分らしい生活をいとなむことのできる場所と、その鍵をお渡しすることです。

長かった冬もようやく終わり、少しずつ春の音が聞ける季節を迎えようとしています。Beイングの前の道路のうず高く積まれていた雪の山も溶け、辛かった大雪の中、一日も休まず対応して下さった世話人さん達には、心からお礼を申し上げます。あの大雪の日、Beイングの入居者の中の3人を車に乗せて、土曜日のイベント会場まで送迎して下さった牛山さん、本当に恐かったと思います。おかげでイベントも無事終らせる事が出来ました。Beイングでは、暮らす人がある限り、お休みはなく、皆さんが安心して過ごせる日々のための場所です。このところ特別なイベントや誕生会などしていませんが、バレンタインデーには、会員にチョコが出されたり、ふつうの日々がやさしく流れているような気がします。東北大震災では、そんな普通の暮しを失われた方々も多く、時には、そんな方々の事を想い、グループホームで暮らしていく事もガマンや努力や支え合う事も必要なんだと思っただけだったらうれしいです。3月には実習として3名の女性も来られるなど、皆さんにとっても、新鮮な時間を過ごせたのではないのでしょうか？桜が咲いたら、お花見でも。

## コラム

【私の仕事は】

島津 宏

夢トライで働かせていただいて早一年が経とうとしています。今回のコラムでは、一年間働かせていただいた中で就労支援施設での私の仕事についての考えを書いていこうと思います。

そもそも、私が就労支援の仕事に就きたいと思った理由は、就労支援B型の施設にボランティアに行った時に、利用者の賃金があまりにも少ないと感じたことが始まりです。軽作業とは言え週5日間で一日4時間ほど働いても、賃金は一万円ほどしかないことをその施設の職員から聞き、本当に衝撃でした。そこから、就労支援に携わることで、自分がそこで何かできないか考えるようになりました。

学生時代の時に精神科病院の実習で担当の指導員の方に「生活保護などで生活できるのになんでわざわざ、島津くんは就労支援で仕事をすることへのサポートがしたいの？」と聞かれたことがありました。その時の私は、正直、

はつきりとした答えを返すことができませんでした。私が就労支援の仕事に興味を持ったのは、生活の基盤である『収入を得る』と言う部分を支援したいと言った事で、働かなくても生活できるといった生き方を示されたとき、私が就労支援施設で働いたとき何をしたいのか分からなくなりました。

しかし、実際に一年間夢トライという就労支援A型の施設で働き、伊藤理事長や、指導員として先輩である花村さん・滝沢さん、そのほかの職員さん、また夢トライを利用する多くのスタッフやその家族と関わっていく中で、一つの答えが自分の中で出来ました。うまく言うことはできませんが、私は『スタッフが自分の力を最大限活かせることを支援したい』ということです。前号の夢トライ通信で古



山さんが「この仕事は人の人生をサポートする仕事」と述べていたのですが、正しくその通りなのだと思います。収入を得ると言った基本的な機能が就労支援施設には存在しません。しかし、それ以上に、スタッフ本人たちの体調の管理や、身の回りの問題、仕事に対する姿勢など、スタッフ一人ひとりの人生と向き合っ

て支援をしていかなければいけないと言う事を実感しました。「親の亡き後の生活の安定を望んでいる」と言う言葉や、よくスタッフの家族や伊藤理事長から聞きます。これは、安定した収入を得るといった部分もあるでしょうが、もつと根本である身の回りの生活を本人たちの力や、制度などを利用して、自立して安定した生活が出来る事を望んでいるのだと受け止めています。そのためには、本人の力を最大限活かす事を目的とした支援を行っていくことが必要であり、それらが私の仕事なのだと考えています。

一年経ったものの、まだまだ指導員として未熟な点が多く、自分が行った指導や発言が本人たちにとって本当に良かったものなのか、適切であったのか悩むことも多いです。しかし、スタッフも少なからず私のことを職員として見てくれているため、その期待にそえられるように今後も自信を持って本人たちをサポートしていきたいです。そのためにも、学びを深め自らを鍛え、信頼を得られるような職員として接していきたいです。

稚拙な文章であったでしょうが最後まで読んでいただきありがとうございます。

## 編集後記

3月の定例会で、定例会に関する提言がなされました。それを受けて、3月26日の臨時理事会にて、定例会のあり方について意見が交わされました。個別面談も有力な手段ですが、それだけでなく、参加者もつと主体的に関わる事ができる、テーマごとのグループディスカッションを取り入れてはどうか等、定例会の場に集まった参加者が、よりよい情報交換や意見交換をしやすい仕組みにしたい。という方向で話が進みま

(青木 諭)